

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	3	1	3	112いきいきとした高齢社会の形成	社会福祉センターの管理運営に要する経費	高齢者支援課			①指定管理者制度(シルバー人材センター)による管理運営。 ②個別付属設備の老朽化(主要設備は改修済)。	20,131	20,091	6精査・検証	①管理運営に係る収支状況の精査検証を行う必要がある。 ②引き続き指定管理者制度を活用して管理運営する。	21,358
2	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者在宅福祉に要する経費	高齢者支援課			①緊急通報システム・紙おむつ給付等を通して在宅の高齢者や介護者の負担を軽減する。 ②利用条件の緩和や制度周知により、利用者の増加を図る。	23,682	25,611	6精査・検証	①在宅福祉に関するニーズと展開する各種サービスの現状を精査検証する必要がある。 ②各種サービスの利便性の向上及び利用者の拡大を図る。	30,882
3	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者生きがい対策に要する経費	高齢者支援課			①敬老事業・老人クラブ等補助金、はり・きゅう・マッサージ等費用助成を通して高齢者の生きがい、健康維持を図る。 ②ゲートボール場等高齢者向けスポーツ施設の維持管理。	26,638	27,064	6精査・検証	①生きがい創設に向けて、効果的な事業の展開方法や補助金等を精査検証する必要がある。 ②敬老事業、憩の家整備等の地域間格差・利用希望者の利便性の向上を図る。	36,024
4	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護事業者の助成に要する経費	高齢者支援課			①介護保険サービスの利用者負担額の減額を行なった社会福祉法人等に対し、減額対象費用の一部を助成金として交付する。 ②高齢化による要介護認定者・サービス受給者の増加に伴い、低所得者に対する利用料の減免も増加が予想される。	3,790	1,460	6精査・検証	①対象事業者の把握について検証を要する。 ②制度に基づき、継続して実施する。	1
5	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者の施設措置に要する経費	高齢者支援課			①養護老人ホームへの入所措置費。 ②高齢化に伴い対象者が増加傾向にある。	31,751	36,217	6精査・検証	①市の単独事業であり、絶えず検証する。 ②介護保険制度など他事業の活用を絶えず検証する。	35,554
6	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	老人福祉施設の助成に要する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム等への整備資金補助を行う。 ②補助対象法人の安定的な運営に必要な不可欠なものとなっている。	6,262	4,150	6精査・検証	①法人の運営状況の把握、精査・検証が必要である。 ②安定的な法人の運営を目指し、補助を継続する。	2,292
7	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	四市複合事務組合負担金に要する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム三山園の運営のため負担金を交付する。 ②特別養護老人ホーム三山園の安定的な運営を継続する。	23,123	31,312	6精査・検証	①事業運営、収支について精査・検証を要する。 ②介護保険制度下における施設運営方針等を四市で協議する。	24,365
8	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険特別会計繰出金	高齢者支援課			①介護保険法に基づく給付費等の市町村負担金、その他事務費相当分として介護保険特別会計に繰出金を支出する。 ②高齢化による要介護(支援)認定者の増加に伴い、介護給付費の増加が見込まれる。	981,236	1,042,917	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険事業の円滑な運営のため、継続して実施。	1,035,903

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
9	一般	3	1	6	112いきいきとした高 齢社会の形成	福祉有償運送の事務に要する経費	高齢者支援課			①福祉有償運送の安全・安定的な運営を図るため有識者等 による運営協議会を開催する。 ②安全及び利用者の利便性を確保し、事業者・利用者の増 加を図る。	0	0	6精査・検 証	①NPO事業者(団体)の構成員の高齢化等により事業継続 を断念するNPO法人が認められるなど検証を要する。 ②社会福祉協議会による事業の可能性、登録事業者への 運営補助方法の検討。	48
10	一般	3	1	6	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険運営推進事業に要する経費	高齢者支援課			①介護保険の円滑かつ公正な運営を図るため「介護保険運 営及びサービス推進協議会」による事業運営に係る審議等 を行う。 ②高齢者人口の増加に伴い介護認定者も増加傾向にあり、 サービス内容等の見直しや充実強化について、議論を重ね る必要がある。	2,731	48	6精査・検 証	①介護保険事業の円滑な運営を検証する基本的な事業で あり、絶えず検証を要する。 ②介護保険運営及びサービス推進協議会において、介護 にかかわる広範囲な意見を、介護保険制度に反映させ制度 の円滑な推進を図る。	1,929
11	一般	3	1	6	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護サービス利用者負担対策事業に要 する経費	高齢者支援課			①障害ホームヘルプサービスの利用において定率負担額が 0円となっている者が介護保険の適用を受けることとなった 場合には、利用者負担を全額免除する。 ②対象者は限定されるが、高齢化に伴い増加が見込まれ る。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②引き続き低所得者の負担軽減を図り、適切な介護サービ スを利用できるようにする。	2
12	一般	3	1	6	112いきいきとした高 齢社会の形成	シルバー人材センターに要する経費	高齢者支援課			①高齢者の就労対策の中核と位置付けるシルバー人材セ ンターに補助金を交付する。 ②世代間ニーズの相違等による会員数の減少傾向がみられ る。	18,610	16,110	6精査・検 証	①管理運営状況の精査検証を行う必要がある。 ②多様化するニーズに対応する事業拡大、会員数増計画 を支援協力する。	16,110
13	介護	1	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険事務に要する経費	高齢者支援課			①介護保険の事務処理全般にかかる事業経費。 ②介護保険システム関連経費が大部分を占めており、法改 正等の都度改修費用がかかる。	61,519	59,718	6精査・検 証	①介護保険に係る事務処理全般の管理を行っており、事務 を適正に進めていく上で検証を要する。 ②事務経費及びシステム関連経費の削減。	47,591
14	介護	1	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険料賦課徴収に要する経費	高齢者支援課			①介護保険電算システムにより介護保険料の賦課・徴収等 の処理を行い、出力された帳票をもとに各種事務を行う。 ②高齢化による被保険者の増加に伴い、介護費用も増加し ている。安定的な財源確保のため、介護保険料も引き上げ となっているが、それによる収納率の低下や滞納保険料額 の増加等の悪循環もみられる。	6,708	7,075	6精査・検 証	①介護保険の安定的な財源確保のための事業であり、保 険料の賦課徴収に関しては、介護保険法に基づき適正に 実施するため、検証を要する。 ②納付者の利便性と収納率の向上のため、介護保険料の コンビニ収納を31年度から導入する。	10,144
15	介護	1	3	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護認定審査会に要する経費	高齢者支援課			①介護認定審査会の開催経費。 ②高齢化に伴い審査会数が増加している。	18,072	16,167	6精査・検 証	①公平で効率的な審査が出来るよう絶えず検証する必要が ある。 ②効率的な審査を検討する。	18,991
16	介護	1	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護認定調査等に要する経費	高齢者支援課			①介護認定審査会に提出する書類(医師の意見書、調査資 料)の作成費。 ②高齢化に伴い作成件数が増加している。	35,510	35,191	6精査・検 証	①最少の経費で調査資料が作成できるよう絶えず検証して いる。 ②最少の経費で調査資料が効率的に作成できるよう検討 する。	45,912

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
17	介護	2	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①要介護認定者が介護サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、介護給付の増加が見込まれる。	5,034,192	5,382,783	6精査・検証	①介護サービスの提供により、要介護状態の維持、改善に努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	5,564,672
18	介護	2	1	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払います。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	40
19	介護	2	1	3	112いきいきとした高齢社会の形成	地域密着型介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要介護認定者が市が指定した事業所の介護サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、介護給付の増加が見込まれる。	591,787	592,122	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	616,541
20	介護	2	1	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例地域密着型介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払います。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	10
21	介護	2	2	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①要支援認定者が介護予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	201,923	104,873	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	106,506
22	介護	2	2	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払います。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20
23	介護	2	2	3	112いきいきとした高齢社会の形成	地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要支援認定者が市が指定した事業所の予防サービスを利用した費用の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	2,701	6,747	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	6,963
24	介護	2	2	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払います。 ②今まで実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
25	介護	2	3	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	審査支払手数料に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているため、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	5,519	5,467	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	5,731
26	介護	2	4	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	高額介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	126,639	141,906	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	157,475
27	介護	2	4	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	高額介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	139	163	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	200
28	介護	2	5	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	高額医療合算介護サービス費に要する 経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた分を支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	18,238	18,579	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20,803
29	介護	2	5	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	高額医療合算介護予防サービス費に要 する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
30	介護	2	6	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	市特別給付費に要する経費	高齢者支援課			①第1号被保険者の保険料を財源として要介護者や要支援者に対し、法律で定められている保険給付以外の鎌ヶ谷市独自の給付サービス。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、当事業の利用者も増えていくことが見込まれる。	2,580	1,550	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②要望が多かった保険給付外サービスとして引き続き事業を実施し、利用者の日常生活を支援していく。	2,640
31	介護	2	7	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要介護被保険者が介護保険施設へ入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要介護認定者、介護サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	188,872	198,694	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	196,509
32	介護	2	7	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	特例特定入所者介護サービス費に要す る経費	高齢者支援課			①低所得の要介護被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、償還払いで支給する。 ②今まで実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	20

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
33	介護	2	7	3	112いきいきとした高 齢社会の形成	特定入所者介護予防サービス費に要す る経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要支援被保険者が短期入所 サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、 基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体 連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要支援認定者、支援サービス利用 者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加する と思われる。	27	8	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	153
34	介護	2	7	4	112いきいきとした高 齢社会の形成	特例特定入所者介護予防サービス費に 要する経費	高齢者支援課			①低所得の要支援被保険者が認定の効力の生じる日より 前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設 への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費) について、償還払いで支給する。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	1
35	介護	3	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	財政安定化基金拠出金に要する経費	高齢者支援課			①介護保険財政の安定化のため、千葉県に設けられた財 政安定化基金に国、県、市が3分の1ずつ拠出する。 ②各保険者において適切に給付費等を見込むことにより、 交付・貸付が減少しており平成21年度以降、拠出金は0円と なっている。	0	0	6精査・検 証	①千葉県を通じて、他市の状況を検証する必要がある。 ②介護保険法に基づき適正に事務を進める。	1
36	介護	4	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	予防事業に要する経費	高齢者支援課			①談話室事業の負担金、保険料。 ②事業を担う推進員が減少傾向にある。	908	870	6精査・検 証	①参加者が安定して活動ができるよう検証する。 ②傷害保険の加入を継続して行う。	927
37	介護	5	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護予防・生活支援サービス事業に要 する経費	高齢者支援課			①要支援認定者、事業対象者が総合事業を利用した費用 の保険給付分。 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴 い、給付費の増加見込まれる。	94,554	210,304	6精査・検 証	①介護サービスの提供により、要支援状態の維持改善に努 め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう検証を要 する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。	231,767
38	介護	5	1	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護予防ケアマネジメント事業に要する 経費	高齢者支援課			①総合事業利用者の介護予防ケアマネジメント費。 ②高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	11,701	26,458	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	29,064
39	介護	5	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護予防把握事業に要する経費	高齢者支援課			①一般介護予防事業対象者に対する実態把握に関する経 費。 ②事業周知により、利用者増加を図る。	43	357	6精査・検 証	①一般介護予防対象者の増減について絶えず検証する。 ②効果的な把握方法を検討する。	972
40	介護	5	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護予防普及啓発事業に要する経費	高齢者支援課			①介護予防事業委託費、運動指導講師報償費等。 ②高齢者率増加傾向のため健康意識が高まり介護予防の 事業が必要となる。	3,934	4,797	6精査・検 証	①高齢者率増加傾向のため介護予防の意識が高まり事業 の必要性が大きい。 ②今後も委託等で介護予防の講座等を開催する。	7,483

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
41	介護	5	3	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	包括的支援事業に要する経費	高齢者支援課			①地域包括支援センターの運営費。 ②高齢化に伴い相談件数等が増えている。	103,045	106,256	7拡充	①相談件数等が増加しているため絶えず検証する。 ②地域包括支援センターの職員の増員、圏域について検討する。	102,616
42	介護	5	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護サービス適正化事業に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス従事者を対象とした研修費。 ②研修の実施回数が少ない。	120	178	6精査・検 証	①研修結果について絶えず検証する。 ②研修受講性のニーズに合わせた研修を実施する。	201
43	介護	5	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	家族等支援事業に要する経費	高齢者支援課			①徘徊高齢者位置情報サービス費など。 ②サービス利用者が少ない。	546	638	6精査・検 証	①利用者の増減について絶えず検証している。 ②必要と思われる対象者に利用を呼び掛けている。	1,315
44	介護	5	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	成年後見人制度利用支援事業に要する 経費	高齢者支援課			①申立てに要する印紙代と切手代、後見人報酬費。 ②制度周知により、利用者の増加を図る。	1,733	2,524	6精査・検 証	①認知症高齢者の増加に伴い、事業の必要性が大きい。 ②保佐人、補助人に関する相談、申立ても積極的に実施する。	4,257
45	介護	5	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	福祉用具・住宅改修支援事業に要する 経費	高齢者支援課			①住宅改修について専門職が助言や指導を行う。また、虚 弱高齢者に対し手すりの設置費用の助成を行う。 ②高齢化に伴い、給付の増加が見込まれる。	70	84	6精査・検 証	①自宅での生活が円滑となる、効果的な住宅改修が行える ように検証が必要である。 ②今後も継続して事業を実施する。	228
46	介護	5	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	地域自立生活支援事業に要する事業	高齢者支援課			①在宅1人暮らし高齢者等に対して配食サービスを提供するこ とにより、在宅生活が維持できるよう支援する。 ①介護サービス施設施設に出向きサービスの質の改善をは かる。 ②高齢化に伴い、増加が見込まれる。	5,637	4,798	6精査・検 証	①既存の組織等を活用しながら、地域に不足するサービス の創出を目指す。 ②今後も継続して事業を実施する。	7,044
47	介護	5	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	認知症総合支援事業に要する経費	高齢者支援課			①認知症カフェ委託費、認知症初期集中支援チーム委託 費、認知症推進員報償等。 ②認知症施策を開始する要綱や達成数値等があるため委 託費や報償費、また研修費は必要となる。	3,083	3,230	7拡充	①認知症について理解を深め、認知症の方、またその家族 が住みやすい地域づくりを目指す。 ②啓発事業や、相談事業を充実させる必要がある。	7,861
48	介護	5	3	3	112いきいきとした高 齢社会の形成	在宅医療・介護連携推進事業に要する 経費	高齢者支援課			①相談窓口の運営、医療・介護職の講演会・研修費。 ②研修会を実施することで連携、支援体制を強化していく必 要がある。	4,142	2,842	6精査・検 証	①相談窓口の運営方法、研修結果について絶えず検証す る。 ②相談窓口機能の強化、効果的な研修を医師会等と協議し 実施する。	5,565

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
49	介護	5	3	4	112いきいきとした高 齢社会の形成	生活支援体制整備事業に要する経費	高齢者支援課			①地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構 築。 ②地域での問題解決能力を高めていく。	0	4,176	6精査・検 証	①地域資源の開発支援・支援者の養成、ネットワークの構 築を検証し、次年度に活かしていく。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	6,447
50	介護	5	4	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	審査支払手数料に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審 査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているた め、その手数料経費。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴 い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	202	443	7拡充	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施する。	788
51	介護	6	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険財政調整基金積立金に要する 経費	高齢者支援課			①介護保険事業の財政運営を安定的に行えるよう基金を設 置し、事業運営の中で生じる剰余金を当該基金に積み立て る。 ②給付費等の動向を見ながら、計画策定を行い、剰余金の 発生を最小限に抑える必要がある	210,579	272,796	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②計画値と実績値の検証を行い、剰余金の発生を最小限 に留める必要があるが、剰余金が発生した場合は財政調整 基金に積み立て、介護保険運営に役立てていく。	1
52	介護	7	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	第1号被保険者保険料還付金に要する 経費	高齢者支援課			①過年度分の還付発生者に対し、保険料の還付を行う。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生が増加 も予想される。	770	1,195	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	1,650
53	介護	7	1	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	国庫支出金等過年度分返還金に要する 経費	高齢者支援課			①前年度の介護給付費に対し、交付を受けた負担金及び交 付金に超過交付があった場合に返還する。 ②給付費等の見込みを適切に行い、返還金を最小限に抑え る必要がある。	34,721	26,649	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険費用等積算については、計画値と実績値の検 証を行い返還金を最小限にしていく。	10,000
54	介護	7	1	3	112いきいきとした高 齢社会の形成	第1号被保険者還付加算金に要する経 費	高齢者支援課			①過誤納となった保険料に対し還付加算金を加えて還付す る。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生が増加 も予想される。	0	1	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	30
55	介護	7	1	4	112いきいきとした高 齢社会の形成	高額介護サービス費貸付金に要する経 費	高齢者支援課			①介護サービス費の支払いに困窮する者に対し、高額介護 サービス費の支給見込額の範囲内で無利子で貸付を行う。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき、生活困窮者が安心して介護サービ スが利用できるよう、引き続き実施する。	10
56	介護	7	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	一般会計繰出金	高齢者支援課			①当該年度の介護給付費見込額等に基づき一般会計から 市の負担分を繰り入れ、翌年度において負担超過分の精算 を行う。 ②支出に対する負担割合に基づき、一般会計から繰入れを 行うが、支出を適切に見込み、繰出金を最小限に抑える。	36,197	38,728	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②決算に伴う会計処理であるため、引き続き実施していく。	1